設定画面が開けない

OS の設定画面から google ime の設定画面が開けないことがある。

```
c:\Program Files (x86)\Google\Google Japanese Input\GoogleIMEJaTool.exe
```

を単体で起動して Google 日本語入力について が表示できるなら、オプションを指定して設定画面が開ける。

画面	オプション
プロパティ	--mode=config_dialog
単語登録	--mode=word_register_dialog
辞書ツール	--mode=dictionary_tool
文字パレット	--mode=character_palette
手書き文字入寮	--mode=hand_writing

例えば、プロパティを起動するには

```
GoogleIMEJaTool.exe --mode=config_dialog
```

日付に YYYYMMDD 形式を追加する

https://forest.watch.impress.co.jp/docs/serial/yajiuma/2052832.html
単語登録に以下を追加する。Mozc も同様にできる。
よみ：DATE_FORMAT
単語：{YEAR}{MONTH}{DATE}
品詞：名詞

Google Update を削除する

http://d.hatena.ne.jp/morakana/20110826

■ 1. 実行ファイルの削除

ここでは GoogleUpdate 本体である GoogleUpdate.exe を削除します
GoogleUpdate.exe のプロセスが起動中だったら
タスクマネージャでプロセスを終了させてから
Google 関連のインストール先のフォルダ内の「Update」フォルダを削除します
一般的な環境では

```
C:\Program Files (x86)\Google\Update
```

になると思います
（削除する時にはファイラを管理者権限で実行しておく必要があるかもしれません）

■ 2. タスクスケジュールからの削除

ここでは タスクスケジュールとして追加された GoogleUpdate 関連のものを削除します
タスクスケジューラを起動してみると、今回は

```
GoogleUpdateTaskMachineCore
GoogleUpdateTaskMachineUS
```

という二つのタスクが登録されていたので二つとも削除しました

■ 3. サービス一覧からの削除

ここでは GoogleUpdate のサービスと思われる

```
gupdate
gupdatem
```

を削除します。まず「サービス」を表示して二つとも「無効」にします
「サービス」は一旦そのままにしておいて、「コマンドプロンプト」を「管理者権限」で起動し

```
sc delete "gupdate"
sc delete "gupdatem"
```

を実行して二つのサービスを削除します
「サービス」に戻り「操作」→「最新の情報に更新」をしてサービスがなくなったことを確認します

Goole Update を入れない

■ Google Update 無しバージョン

```
http://dl.google.com/japanese-ime/1.1.770.0/googlejapaneseinput32.msi
```

から Google Update 無しバージョンがダウンロードできる。
1.1.770.0 はバージョンなので、テキトウに変える。

■ Google Update を削除する

Google Update をインストールしてしまった場合は、以下の方法で削除する

1. スケジューラーから Google Update 関連を削除
2. レジストリの Run から Google Update 関連を削除（あれば）
3. Google Update 関連のフォルダを検索して削除
4. sc.exe delete gupdate
5. sc.exe delete gupdatem